

		方式 1-1	方式 1-2	方式 2
		Arch 独自インタフェース		
		金額／業務連動		
		有操作モード	無操作モード	簡易版（金額のみ連動）
概 要		Arch 端末における一番スタンダードな POS 連動方式です。方式 2 に比べて機器間でやり取りする項目を増やしたインタフェースであるため、POS システムと Arch 端末のオペレーションを比較的簡素にすることが出来ます。	Arch 端末がお客様側に設置されていることを想定し、Arch 端末の操作を極力不要となるように設計されたインタフェースです。Arch 端末からの処理ステータス通知（状態通知）を受け、POS システム側で画面表示等実施いただく必要があるため、POS システムの開発規模は比較的大きくなります。 ※セルフレジで Arch 端末を利用する場合は、本インタフェースを利用いただく必要があります。	POS システム・Arch 端末間でやり取りする項目を絞ることにより、スピーディかつ低コストに POS 連動アプリケーションの開発が可能なインタフェースとなります。
	データ形式	JSON 形式	JSON 形式	JSON 形式
制 約 等	POS システムでの伝票印字可否	可能	可能(必須)	不可
	OCX の提供有無	提供有り (ソリマチ技研社からの提供となります) ※一部の OPOS・OCX 未対応機能をご利用の場合は、OCX の通信制御機能のみご利用いただき、POS システム側は Json 形式で電文作成く必要がございます。	提供有り (ソリマチ技研社からの提供となります。) ※一部の OPOS・OCX 未対応機能をご利用の場合は、OCX の通信制御機能のみご利用いただき、POS システム側は Json 形式で電文作成く必要がございます。	提供有り (ソリマチ技研社からの提供となります。)
	対応 Arch 端末	シャープ製 UA-P10NA Castles Technology 製 Saturn1000E Panasonic 製 JT-C52 シリーズ	Castles Technology 製 Saturn1000E Castles Technology 製 Saturn1000L	シャープ製 UA-P10NA Castles Technology 製 Saturn1000E Panasonic 製 JT-C52 シリーズ
	採用いただく場合の留意事項	・本インタフェースで、電子マネーをご利用の場合、検定を受けていただく必要がある場合がございます。電子マネー検定要否をご確認の上、開発スケジュールを策定ください。	・Arch 端末からの処理ステータス通知（状態通知）を受けて、POS システム側で画面表示等実施いただく必要があるため、POS システムの開発規模は比較的大きくなります。 ・本インタフェースで、電子マネーをご利用の場合、検定を受けていただく必要があります。電子マネー検定期間を考慮いただき余裕をもった開発スケジュールを策定ください。	・POS システム・Arch 端末間でやり取りする項目が限定されるため、Arch 端末側を操作するオペレーションが多くなります。簡潔なオペレーションを実現したい場合は方式 1-1 の利用をご検討ください。 ・本インタフェースで、電子マネーをご利用の場合、検定を受けていただく必要がある場合がございます。電子マネー検定要否をご確認の上、開発スケジュールを策定ください。
こ ん な 場 合 に オ ス メ	多様な決済手段に対応したい	○	○	○
	可能な限り POS システムを操作することでオペレーションを簡潔にさせたい	○	◎	△
	セルフレジで利用したい	×	○	×
	POS システムの開発を少なく、簡易に導入したい	○	△	○

※東芝 TEC 製 INFOX 端末(CT-5100、CT4100)をご利用のお客様は、現在ご利用の POS の HW/SW により開発内容が異なりますので、弊社営業担当者にご相談下さい。

【凡例】 ◎～△: 対応可(最適順) 、 ×: 対応不可